（上）第２戦鈴鹿では地元の伴が服部を引き離してポール・トゥ・ウインを飾った。（左）決勝が中止となった第３戦には花岡も登場。予選は５番手にとどまったが、優勝候補の筆頭であるのは間違いなかった。（右）雨の開幕戦で川村とのバトルを制して２位を得た吉本。

［R1-R3 REVIEW］波乱の開幕戦、混戦の第2戦、中止の第3戦

実力者がそろう西日本シリーズで一歩抜け出すのは誰だ!?

今年もＦ４西日本シリーズは、岡山国際サーキットからスタートした。昨年に引き続いての参加者が多く、魅力が定着した感じも見受けられる。その開幕戦に姿を見せたルーキーは、スーパーＦＪからステップアップの伴貴広を含む２名。また服部晃輔が活動の場を改め、昨年のチャンピオンマシンを東日本シリーズの武平良介とシェアするのも話題のひとつである。

開幕戦の予選は開始早々はドライコンディションだったが、やがて雨が降り出し、またたく間に路面を濡らしていく。アタックのタイミングに戸惑う中、弱まったラストチャンスにしっかりピークを維持していた川村和希と山口大陸が、大幅なタイムアップに成功してフロントロウを分け合うこととなった。ポールポジション獲得は初、しかも新設されたＡクラスとあって川村も「自分でもビックリしています」と正直な胸の内をちらり。

決勝もまた雨に見舞われ、オープニングラップに波乱が起こる。絶妙のスタートで２番手に躍り出た服部と山口がアトウッドでからんで、ともにリタイア。その前で通過したトップの川村も立ち上がりでスピンを喫したのだ。トップに立ったのは８番手スタートのＯＳＡＭＵ。川村はなんとか２番手に踏み留まるも、トップとの差は広がる一方だった。逆に後方から、スタートの失敗で６番手まで退いていた吉本晶哉が猛追してきて、８周目に川村は逆転を許してしまう。その間にもＯＳＡＭＵは、ひとり危なげない走りで圧勝。吉本が自己ベストとなる２位入賞を果たし、川村はＡクラスの優勝は逃げたが悔しい３位に甘んじた。４位はＡクラス２位の植田正幸が獲得した。

第２戦の舞台は鈴鹿東コース。開幕戦はリタイアに終わった伴ながら、鈴鹿市出身とあって走り慣れたホームコースで本領を発揮、デビュー２戦目でポールポジションを獲得する。フルコースよりはるかにオーバーテイクポイントが少ないだけにスタートの正否が勝敗を大きく左右するが、伴はそつなく決めてトップをキープ。しかし、背後には予選順位そのまま、服部と川村がつけており、決して予断は許されぬ状況だったものの、伴はプレッシャーに屈しなかった。最後までポジションを守ることに成功し、ファステストラップも記録して初優勝を飾ることになった。２位は服部で、３位の川村はＡクラスで２連勝を果たす。クラス２位は１８５０ccエンジンで孤軍奮闘の塚田光彦で、総合でも４位の大健闘となった。

続く第３戦はフルコースの鈴鹿で開催された。「鈴鹿のフルコースを走るのは今回の練習が初めて」という服部が、連勝を狙う伴をコンマ３秒差で退けてポールポジションを獲得。３番手には川村が、そして４番手には久保宣夫が続く。服部の初優勝に期待がかかったものの、決勝レースは悪天候のため中止という残念な結果に。「雨の鈴鹿も初めてなのでいろいろ自分を試したかったのですが、仕方ありません。でも、今回の予選で得られた自信を必ず今後に結びつけます」と服部は次戦に向けて気を吐いた。

（左）荒れた天候の中で幕を開けた西日本シリーズ。ポールポジションの川村がスタートから先行するがスピン、レース展開も大荒れになった。（右上）今年のチャンピオン候補のひとりである服部は開幕戦はノーポイントながら、第２戦で２位を得た。（右下）大混乱の開幕戦を制したのはベテランのOSAMU。

国土交通省後援　F4西日本シリーズリザルト

WEST SERIES ROUND 1 OKAYAMA

3月4日　岡山国際サーキット　出走11台　完走7台　15周

Pos.	No.	Driver	Team/Car	Time
1	2	OSAMU	LEYJUN筑波ガレージRK-01	29'48"638
2	33	吉本晶哉	AY-DESIGN 制動屋WAKOS10W	+20"838
3	56	川村和希	プロジェクトKK マース 976	+43"019
4	11	植田正幸	Rnスポーツ☆MYST☆KKZS☆制動屋	+1'50"071
5	37	DRAGON	B-MAX・RK01・TODA	−1Lap
6	63	入江敬之	TAIKO・RACING-F	−1Lap
7	43	上住道人	和歌山R・Factory／R&D10W	−1Lap
	7	山口大陸	TAIROKU エクシード 108	−15Laps
	14	服部晃輔	OGUSU ZAP F108	−15Laps
	70	伴　貴広	TeamNaokiwith☆leprix	−15Laps
	3	片寄勝政	ミストKK-A　セキグチSR20	DNS

WEST SERIES ROUND 2 SUZUKA

5月13日　鈴鹿サーキット東コース　出走11台　完走10台　23周

Pos.	No.	Driver	Team/Car	Time
1	70	伴　貴広	TeamNaoki☆Ruf☆MC090	19'03"806
2	14	服部晃輔	OGUSU ZAP F108	+3"501
3	56	川村和希	プロジェクトKK マース 096	+8"077
4	44	塚田光彦	東海電装・WEST・Sprint・056	+18"266
5	43	上住道人	和歌山R・Factory/R&D10W	+18"724
6	7	山口大陸	TAIROKU エクシード 108	+19"081
7	2	OSAMU	LEYJUN筑波ガレージRK-01	+19"346
8	3	片寄勝政	ミストKKAセキグチSR20	+27"626
9	11	植田正幸	Rn-sports☆KKZS☆制動屋	+37"671
10	33	吉本晶哉	AY-Design制動屋WAKOS10W	−1Lap
	12	久保宣夫	佐藤製作所☆オートセレクトMYST制動屋	DNS

NEXT ROUND

8月5日　西日本シリーズ Round 4　岡山国際サーキット
8月19日　東日本シリーズ Round 4　筑波サーキット

2012 WEST SERIES ALL DRIVERS & MACHINES

2 OSAMU | B-MAX RK-01 LEYJUN筑波ガレージRK01

3 片寄勝政 | MYST KK-A ミストKK-A セキグチSR20

7 山口大陸 | ZAP F108 TAIROKU エクシード 108

11 植田正幸 | MYST KK-ZS Rnスポーツ☆MYST☆KKZS☆制動屋

12 久保宣夫 | MYST KK-ZS 佐藤製作所☆オートセレクトMYST制動屋

13 花岡翔太 | B-MAX RK01 B-MAX・RK01・TODA

14 服部晃輔 | ZAP F108 OGUSU ZAP F108

33 吉本晶哉 | R&D RD10W AY-DESIGN 制動屋WAKOS10W

35 高橋忠克 | MYST KK-ZS 高宮商事ミストKK-ZS

37 DRAGON | B-MAX RK01 B-MAX・RK01・TODA

43 上住道人 | R&D RD10W 和歌山R・Factory／R&D10W

44 塚田光彦 | WEST056 東海電装・WEST・Sprint・056

56 川村和希 | WEST096 プロジェクトKK マース 976

63 入江敬之 | WEST976 TAIKO・RACING-F

70 伴　貴広 | MC090 TeamNaokiwith☆leprix

99 早坂公希 | WEST006 エクシズレーシング☆CMS☆芳豆樹006

DUNLOP ── F4東西シリーズはダンロップタイヤのワンメイクレースです
F4協会HP　www.formula-racing.org/